

NISHIDAI CLINIC

DIAGNOSTIC IMAGING CENTER

西台クリニック 画像診断センター

第 **4** 号

西台クリニック 会報

- 再開2周年にあたり 2
ご挨拶 済陽高穂 (西台クリニック院長)
- 最先端の診断機器 3
PET/CTで早期がんの発見
- 検診のご案内 ようこそ!西台クリニックへ 4
- 当院の改善例 5
- 西台健康倶楽部第2回セミナー報告 6
- 第16回「日本がんコンベンション」 7
院長講演報告



再開2周年にあたり 「より充実した健康づくり」を目指して

新 生・西台クリニックも、おかげさまで3年目を迎えようとしています。この2年、全国各地から多くのゲストのご来院をいただきました。最近ではメディカルツーリズムによって当院を訪れていただく外国の方も増えてきました。2010年9月末までの約2年間に、ゲストの総数は4863人に上っています。

平成21年度の人口動態統計によると日本人の年間死亡者は114万人余です。その約6割が、がん、心疾患、脳血管疾患などの生活習慣病で占められ、これらは中高年齢層に限定すると、さらに7割近くにおよびます。一旦罹患すると治療後の重大な後遺症あるいは生命への危険性すら懸念される三大生活習慣病を、予防する、また検診で早期に見つけてスマートで適切な治療をすることがこれからの医療では最重要課題です。

当院は、日本の画像診断のパイオニアとして、3万8千名を超える検査実績と高度な診断技能を有しており、PET/CTやMRI、超音波検査機器、血流観測器など最新の診断機器を用いることにより、集団検診や人間ドックよりさらに精度の高い検診を実施しております。

西台クリニックはみなさまのご健康とご家族の幸せを守るため、これからもより充実した検診を提供してまいります。

これまで以上のご愛顧をお願い申し上げます。



院長 わた よう たか ほ
済陽 高穂

Profile

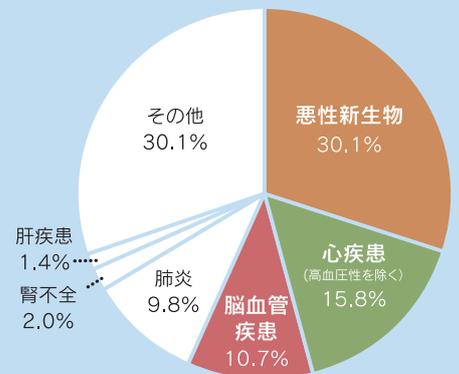
1970年千葉大学医学部卒業後、東京女子医科大学消化器病センター(中山恒明教授)に入局。
73年に米国テキサス大学外科教室に留学、91年より東京女子医科大学外科助教授。都立荏原病院外科部長、都立大塚病院副院長を経て、08年西台クリニック院長就任。30年間に4000例以上の手術を行い、そのうち約半数が消化器がん。術後の再発予防目的に、食事療法の研究を行い、現在は指導も行っている。
著書に『今あるガンが消えていく食事』(マキノ出版)など。

都道府県別受診者数

東京都	2572	その他地方別受診者数	
埼玉県	984	北海道	17
千葉県	375	東北	43
神奈川県	302	北陸・甲信越	47
茨城県	115	中部	17
群馬県	45	近畿	21
栃木県	44	中国・四国	36
静岡県	35	九州・沖縄	33
愛知県	34	外国人・在留邦人	63
大阪府	33		
長野県	27		
兵庫県	20		
		総計	4,863人

2010年9月30日現在

死因の約6割が三大生活習慣病



Source: 厚生労働省統計(平成21年)

理念

高精度
画像による
早期がん診断

新しい
予防医学の
推進

総合的
がん診療への
貢献

最先端の診断機器

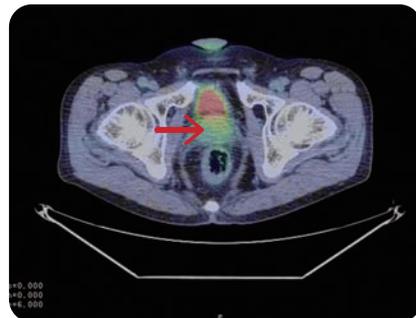
PET/CTで早期がんの発見

早期がんの発見は、生存率を高めるだけでなく、
受診者の体に、より負担の少ない治療を選択できます。

昨年10月から当院で稼動し始めたPET/CTはこの早期がん発見に大きな力を発揮しています。PET/CTとは、PET(陽電子断層撮影法)とCT(コンピュータ断層撮影法)が一体化しており、両方の画像を融合する最先端の検査です。各臓器のがんの有無を、PETを用いた「糖代謝の機能情報」の視点、およびCTを用いた「形態情報」の視点を融合して診断します。一度に体幹をスクリーニングすることが可能で従来の診断機器では捉えきれなかった小さながんの早期発見、腫瘍の良性悪性の鑑別などの有用性が認められています。

一般検診のがん発見率は0.5%程度ですが、当院におけるPETを中心とした総合的な検査におけるがん発見率は約2.1%です(健康な受診者が対象です)。

がんはごく初期のうちに見つけて治療をはじめれば、大半のケースは治る時代です。がん年齢になりましたら、年に1度、PET/CT、MRI、超音波、血液生化学検査を組み合わせた「がん総合コース」を受診していただきたいと思います。



比較的早期に近い前立腺がん(PET/CT画像)。膀胱(赤い範囲)後面の前立腺部に、経2cmのがん病巣が明瞭に抽出されている。



当院のPET/CTは、わが国でも過半数のシェアを持つ米国GE(General Electric)社製のものです。

三大生活習慣病検診がより充実

心臓スクリーニングが加わりました。

当院ではがん、脳ドック検診に続き三大生活習慣病の検診に心臓スクリーニングを新たに加えました。
(診察日は毎週土曜日午後)

① 心電図

心臓の電気的な活動の様子をグラフの形に記録することで、不整脈や狭心症、心筋梗塞、心臓肥大などの心疾患の診断と治療に役立てる。

② 脈波測定

動脈硬化の進展を定量的に診断。血管年齢なども計測される。

③ 心臓超音波検査

「心エコー」(しんえこー)とも呼ばれる。心臓の機能の測定。心筋梗塞、心臓弁膜症、収縮機能障害型の心不全などを診断。

④ 血流観測器(MC・FAN)

血液の「サラサラ」や「ドロドロ」を測定・観察。毛細血管を模擬し、血液の流れを直接顕微鏡観察・記録が出来る血液流動性測定装置。

⑤ 心不全マーカー検査

心不全の早期診断および病態把握に有効。
BNP(ナトリウム利尿ペプチド)の血中濃度で測定。



担当医
中川敬一先生

Profile

85年、千葉大学医学部卒業後、付属病院医員。94年、米・州立テキサス大学医学部内科循環器科へ留学。97年、帝京大学医学部付属市原病院心臓血管センター助手。2000年、前・西台クリニック画像診断センター副院長。08年から東京シーサイドクリニックを開業し院長に就任。

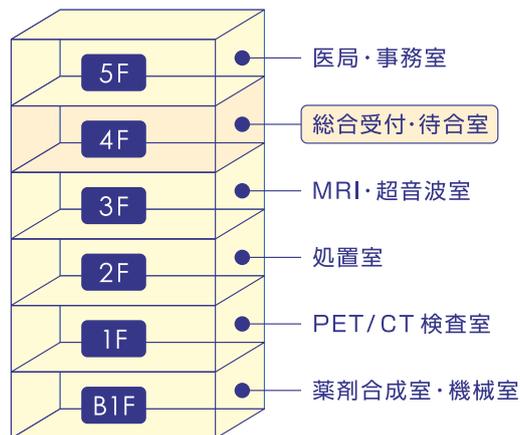


心臓超音波検査



MC・FAN

ようこそ! 西台クリニックへ 検診のご案内



1 受付 4F



ここで健康調査票、検査同意書、採便容器をご提出いただきます。その後、検査着に着替え、採尿を行います。

2 医師による問診 4F

健康状態、既往症などを確認します。

3 身体測定・脈波測定 4F



身長、体重、血圧などを測定。
その後、検査前説明を行います。
脈波測定は4ヶ所の血圧を測定し、動脈硬化による血管の硬さの程度を測定します。

4 超音波検査 3F

腎臓、肝臓、膵臓、膀胱、前立腺や乳腺、甲状腺などを検査します。



5 MR検査 3F



子宮、卵巣、前立腺など骨盤腔を検査します。

6 薬剤投与 2F

生化学検査に必要な採血後、検査薬剤FDGを静脈から注射します。
その後、待合室で約50分お待ちいただきます。

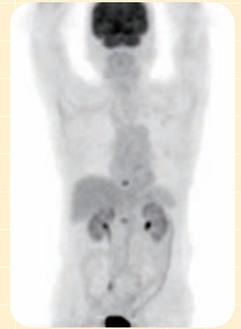
当院の改善例

症例：肺がん再発 64歳 男性

2年前、右肺切除手術を受けた後、再発。縦隔(両肺基部)リンパ節への広範な転移と、第3腰椎骨転移と診断され、西台クリニックを受診。地元の病院での抗がん剤治療と西台クリニックの指導する食事療法により、8ヵ月後に殆んど治癒を見た症例。



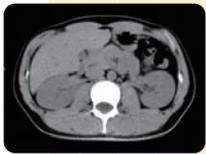
2010.1.15



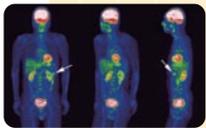
2010.9.16

7 PET/CT検査 1F

眼窩から大腿基部までの体幹の各臓器の活動状態および形態を検査します。検査時間は約25分。画像解析に時間が必要なため、面談まで約1時間、休憩室でお待ちいただきます。飲み物や軽食を用意しております。



CT腹部画像



PET画像



PET/CT



8 当日面談 4F

読影の診断を基にして医師が検査画像を見ながら検査結果、全身の状態を丁寧に説明いたします。



※平均10日前後で、所見(検査結果報告書)をご自宅に送付いたします。「がん総合コース(面談あり)」をもとに紹介いたしました。全行程は約4時間です)

※検査により、がんなどの異常(疑いも含む)が発見された場合は、当院のネットワークを活用して、治療に最も適した医師・医療機関(大学病院など)をご紹介します。また、がんと分かった時点から栄養・代謝療法を行う総合治療の指導も行っています。希望される方は当院受付へご連絡ください。

がんの食事療法指導

[予約申し込み] 03-5922-0700

[受付時間] 火～土曜 9:00～16:00

院長による「がん食事療法指導」を希望されるがんの患者さま・ご家族さまのために、窓口を設けております。がん食事指導では、栄養状態を改善し、代謝(体内での物質の変化や入れ替わり)を整え、免疫(細胞やウイルスなどの病原体やがん細胞を打ち負かす働き)を高めることで、がん体質を改善することが目的です。がん食事指導は、主治医による治療と併用で行っています。

当院では、受診予約前に診療情報提供書をお送りいただいております。

TBSラジオに院長が出演

2010年10月25日から29日までの5日間、「がんになりにくい食事法」というテーマでTBSラジオ「生島ヒロシのおはよう一直線」に院長が出演しました。

すべての病気予防は食事から

西台健康倶楽部第2回セミナー(2010.5.22)報告

2 010年5月22日、東京・池袋のメトロポリタンホテルで西台健康倶楽部(NHC)第2回セミナー「健康の食卓」が開かれました。

セミナーは2部構成で、第1部は済陽高穂院長による講演「健康の食卓」。

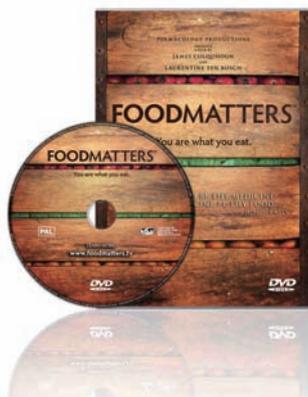
現在の日本のがん事情から食材の変遷、無農薬・有機野菜の大切さ、酵素の意味合いなどを紹介しながら健康を保持するための食事の重要性を話しました。そしてPET/CT検査を中心にした検診の意義など病気を予防するための方法もいろいろなアプローチから紹介いたしました。

今回のセミナーではハプニング・イベントも用意されていました。それはセミナー冒頭で紹介された『FOOD MATTERS(フードマターズ)』という米国発長編ドキュメンタリーのDVD。さまざまな



視点から食の問題を掘り下げた衝撃作で、リアルな映像はダイジェストながら会員の胸をうったようでした。ジェームス・コフーン監督とローレンティン・テン・ボッシュの2人もセミナーに参加し、院長と壇上で食の重要性を語り合いました。済陽院長も「日本では、米国より栄養療法の認知が遅れている。一人ひとりがその正しい知識を得るためにも、この映画は、おおいに役立つでしょう」と推薦していました。

2部は著者レシピに基づく特別ディナーと懇親会。この会食中には院長夫人の手による「済陽家の食卓」が映像で紹介されました。夫人によるジュース作りもセミナーで実演され好評を博しました。食後の懇親会では会員と院長による質疑応答。会員から寄せられる食事療法に関する様々な質問に院長が明快に答え、セミナーを終了しました。



DVD『FOOD MATTERS』さまざまな視点から食の問題を掘り下げた力作。世界的な栄養学者や医学ジャーナリストなど、8人の専門家にインタビューしたリアルな映像をテーマごとに収録している。

西台健康倶楽部
新春セミナー

済陽高穂院長
講演会 & 健康食事会

済陽高穂院長の講演会がホテルメトロポリタン
(東京・池袋)で開催。

院長の食事療法に基づく特別料理タイム、およびQ & Aコーナー。
2011年2月中旬頃開催予定。

●お問い合わせ
西台クリニックNHC事業部 TEL:03-5922-0700

第16回 日本がんコンベンション (2010.7.18) 報告

院長講演「今あるガンが消えていく食事」

2 010年7月18日、19日の二日間にわたって東京・墨田区のすみだリバーサイドホールで第16回日本がんコンベンションが開かれました。「がんコン」とは、がんの代替・統合医療、ホリテック医学の可能性を見出すための大規模な会議です。海外からを含む全15名の人気講師が、その研究と成果について講演する、人気も注目度も非常に高いコンベンションです。済陽院長は昨年に続き、

2年連続で講師を務めました。冒頭、司会者から5年前のアメリカ・ロサンゼルスでのがんコンベンションでのエピソードを紹介されたあと、講演に入りました。タイトルは『今あるガンが消えていく食事』。もともと外科医であった院長が食事療法の重要性を認識したきっかけからその経緯、済陽式食事療法の実践法、そして現在の治療実績などを映像を駆使しながら1時間余り、わかり易く講演しました。

7月18日、がんコンベンションでも講演したハワード・ストラス氏と対談しました。

ハワード氏はゲルソン療法のマックス・ゲルソン博士のお孫さんで母・シャーロット・ゲルソンさんとともにゲルソン療法の継承者です。食事療法のこと、母シャーロットさんのこと、映画「フードマターズ」のことなど院長と語り尽しました。対談はマキノ出版から12月出版予定の新刊に掲載されます。



書籍のご案内

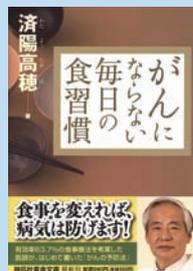
全国の多くの読者の方から激励や感謝の声が届けられています。有難うございました。



私の晩期がんと治した毎日の献立

講談社刊(2010年10月)
定価1,575円

食事で晩期がんと克服した患者さんの実物レシピ集。



がんにならない毎日の食習慣

祥伝社黄金文庫刊(2010年7月)
定価580円

院長がはじめて書いた一般向けの「がん予防法」。



副作用が楽になる、抗がん剤がよく効く食事

アスコム刊(2010年7月)
定価1,470円

食事療法と抗がん剤併用の効能を紹介。



今あるガン3ヶ月でここまで治せる!

三笠書房刊(2010年7月)
定価1,365円

ガンになったらまず3ヶ月。今すぐやるべき5か条を紹介。



今ある病気が自力で治りだす食事

マキノ出版刊(2010年6月)
定価1,575円

食事で免疫力を増強。ガンのみならず難病にも効果。

